



令和2年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

令和元年8月8日

上場会社名 株式会社 御園座 上場取引所 名  
 コード番号 9664 URL http://www.misonoza.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)宮崎敏明  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役総務経理部長 (氏名)増井敏樹 (TEL) (052) 222-8202  
 四半期報告書提出予定日 令和元年8月8日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第1四半期の業績(平成31年4月1日~令和元年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	634	△69.2	△207	-	△210	-	△232	-
31年3月期第1四半期	2,058	-	288	-	285	-	240	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第1四半期	△46 71	-
31年3月期第1四半期	48 95	-

(注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っておりますが、前事業年度(平成31年3月期)の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、平成31年3月期第1四半期累計期間の1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第1四半期	7,132	4,704	66.0
31年3月期	7,605	4,938	64.9

(参考) 自己資本 2年3月期第1四半期 4,704百万円 31年3月期 4,938百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期	-	-	-	0 00	0 00
2年3月期	-	-	-	-	-
2年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年3月期の業績予想(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,439	△31.9	103	△80.5	83	△83.8	70	△84.5	14 06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2年3月期1Q	4,984,500株	31年3月期	4,984,500株
② 期末自己株式数	2年3月期1Q	5,124株	31年3月期	5,074株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2年3月期1Q	4,979,401株	31年3月期1Q	4,919,341株

(注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度（平成31年3月期）の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、前事業年度の期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、高い水準で底堅く推移している企業収益を背景に雇用・所得環境の改善が続くなかで、個人消費も持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社におきましては、平成30年4月の新劇場開場から2年目となり、4月には「陽春花形歌舞伎」が行われました。また、5月には「ミュージカル 笑う男」、「雪まるげ」、「水森かおり特別公演」、「石川さゆりコンサート2019」、6月には「ミュージカル レ・ミゼラブル」、「ファンタスティックライブ2019」が行われました。

前年同期においては、平成30年4月の新劇場開場を受け、4月には、松本幸四郎改め二代目松本白鸚、市川染五郎改め十代目松本幸四郎の襲名披露となる柿落し公演「柿茸落四月大歌舞伎」、5月には「スーパー歌舞伎Ⅱ ワンピース」、6月には「滝沢歌舞伎2018」と、ほぼ1ヶ月連続で行う公演が3ヶ月連続で行われたことにより、前年同期の当社主催公演回数は129回でしたが、当第1四半期累計期間の当社主催公演回数は88回（前年同期比△31.8%）となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は、6億3千4百万円（前年同期比△69.2%）となりました。

売上高の減少を反映し、利益面では、営業損失2億7百万円（前年同期は営業利益2億8千8百万円）、経常損失2億1千万円（前年同期は経常利益2億8千5百万円）、四半期純損失2億3千2百万円（前年同期は四半期純利益2億4千万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、10億5千3百万円となり、前事業年度末に比べ4億2千3百万円の減少となりました。この主な要因は、売掛金が7千3百万円増加したものの、現金及び預金が5億2千2百万円減少したことによるものであります。固定資産の残高は、60億7千8百万円となり、前事業年度末に比べ4千9百万円の減少となりました。この主な要因は、建物及び構築物が3千万円、機械及び装置が8百万円減少したことによるものであります。この結果、総資産は、71億3千2百万円となり、前事業年度末に比べ4億7千2百万円の減少となりました。

#### (負債の部)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、5億4千3百万円となり、前事業年度末に比べ2億8百万円の減少となりました。この主な要因は、買掛金が6千3百万円増加したものの、未払法人税等が9千8百万円、その他に含まれる未払消費税等が7千8百万円、前受金が6千5百万円、未払金が2千7百万円減少したことによるものであります。固定負債の残高は、18億8千4百万円となり、前事業年度末に比べ3千万円の減少となりました。この主な要因は、繰延税金負債が2千1百万円増加したものの、長期借入金が5千万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は、24億2千8百万円となり、前事業年度末に比べ2億3千8百万円の減少となりました。

#### (純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、47億4百万円となり、前事業年度末に比べ2億3千3百万円の減少となりました。この主な要因は、利益剰余金が2億3千2百万円減少したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年3月期の業績予想につきましては、令和元年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和元年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,205,846	682,849
売掛金	235,879	308,995
貯蔵品	2,327	2,208
その他	34,003	60,402
貸倒引当金	△889	△739
流動資産合計	1,477,168	1,053,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,818,681	2,788,319
機械及び装置(純額)	889,057	880,230
土地	2,124,656	2,124,656
その他	188,052	181,029
有形固定資産合計	6,020,447	5,974,236
無形固定資産		
投資その他の資産	50,502	48,767
投資有価証券	38,291	37,440
その他	18,669	18,458
投資その他の資産合計	56,960	55,899
固定資産合計	6,127,910	6,078,902
資産合計	7,605,078	7,132,620

(単位：千円)

	前事業年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和元年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	115,642	179,637
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
未払金	83,432	56,129
未払法人税等	104,212	5,577
前受金	142,654	77,635
賞与引当金	7,500	3,750
その他	98,001	20,551
流動負債合計	751,444	543,280
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,550,000
繰延税金負債	252,198	273,470
退職給付引当金	19,591	19,723
その他	43,833	41,742
固定負債合計	1,915,622	1,884,937
負債合計	2,667,066	2,428,217
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,271,937	2,271,937
資本剰余金	2,137,621	2,137,621
利益剰余金	560,704	328,119
自己株式	△39,476	△39,674
株主資本合計	4,930,787	4,698,004
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,223	6,397
評価・換算差額等合計	7,223	6,397
純資産合計	4,938,011	4,704,402
負債純資産合計	7,605,078	7,132,620

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)
売上高	2,058,831	634,877
売上原価	1,696,021	758,837
売上総利益又は売上総損失(△)	362,809	△123,959
販売費及び一般管理費	74,269	83,169
営業利益又は営業損失(△)	288,539	△207,129
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1,094	1,227
保険返戻金	1,343	-
その他	386	604
営業外収益合計	2,824	1,831
営業外費用		
支払利息	5,790	5,196
その他	231	250
営業外費用合計	6,022	5,446
経常利益又は経常損失(△)	285,342	△210,743
特別損失		
投資有価証券評価損	636	-
特別損失合計	636	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	284,705	△210,743
法人税、住民税及び事業税	43,883	544
法人税等調整額	-	21,296
法人税等合計	43,883	21,840
四半期純利益又は四半期純損失(△)	240,821	△232,584

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。